

す、國境の税關に嚴命して蠶桑を出すことを禁せり。後ち和闐の領主婚を漢土に求め、其の女を迎ふるに及んで、使者に命じ、國王に告げしめて曰く、此の地方、女の爲めに、蠶桑布帛の衣服を製すべきものなしと。女之を聞き、密かに蠶卵及桑種を取て、帽子中に隠し、以て關守の監察を免るゝを得、遂に和闐に養蠶を傳へたりと。爾來同附近の地方に傳播し、桑樹と共に養蠶の業旺盛と爲り、而して養蠶には、屋内蠶と野蠶との二種あるも、其の産額は未だ多しと謂ふべからず。

桑樹の栽培

桑樹の栽培　桑樹は、南路各地方に生せざる所なく、就中和闐、葉爾羌、喀什噶爾の地方に多しとす。されど、何れも天然野生の儘にして、人爲を以て能く栽培するもの甚だ少し。今後大に養蠶業の擴張を圖らんとせば、第一著に桑の栽培を奨勵せざるべからず。蠶兒の飼育は、最も給桑の選擇に待つは勿論、善良なる桑葉は桑樹の種類と栽培法に依るや大なり。故に桑樹の増殖栽培を奨勵するには、老練なる技師を用ひて、先當業者に其の方法を傳習せしむるを要す。

四　農業の改良と擴張

新疆の農産物は、既に能く其の土地氣候に適し、又既に河水灌漑に便なり。土地